

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 10 月 31 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策として、地域・家族を交えた連絡網がなく、協力体制が整っていない。また、災害マニュアルでスタッフ間の役割分担が記されていない。	災害時には、入居者の避難誘導が最優先であるが現場のスタッフだけでは対応できない場面も推測されることから家族・地域の方の協力を求める。また、避難誘導するスタッフも自身の安全を確保する。	運営推進会議やふれあいカフェ(認知症カフェ)など家族や地域皆さんと交流を図れる時に理解を求め連絡網等の作成を試みる。スタッフは災害時の多様な避難誘導シミュレーションを常日頃から考える。	12ヶ月 ～24ヶ月
2	18	年間を通し各種行事は実施しているが、一方通行的な行事が多く入居者と、例えばお互いに身体を動かす等のレクリエーションが不足しがちである。(1F)	一緒に身体を動かす事によるコミュニケーションの構築とスキンシップを図る。また入居者の身体的低下の抑制と体調の変化を把握する。	身近な物で体を動かしたり、テレビの体操番組を利用するなど入居者の皆さんが自然に身体が動く雰囲気・環境を整える。	12ヶ月
3	12	スタッフ数が少なく日々仕事に追われ疲労している。そのためスタッフのストレスも溜り、楽しいフロア創りやスタッフ間のレベルアップに繋がらない。(2F)	スタッフが高いレベルで協力し合い入居者の皆さんに楽しいフロアを提供する。	ストレスの軽減の為、スタッフ間では些細な事と思われることも報告・連絡・相談を徹底し共有情報の統一を図る。また、知人等にスタッフへの勧誘を進める。	12ヶ月 ～24ヶ月
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。